



◆8月の歳時記◆

8月1日は「水の日」



日本は、世界的にみても水道水をそのまま飲める恵まれた環境にあります。海外に行くとその有り難さが身に沁みますよね。ただこの水道水、全国同じ味ではなく地域によって美味しさが違うのだとか。その調査をしたのが、厚生省（現在の厚生労働省の前身）によって設立された全国の水質を調査する機関「おいしい水研究会」です。

「美味しい水」の要件は7つ。①蒸発残留物 ②硬度 ③残留

塩素 ④水温 ⑤遊離炭酸 ⑥過マンガン酸カリウム消費量

⑦臭気度。これを数値化して全国（十万人都市）のランキングを発表しています。栄えある「水道水の美味しい都市」

ランキングベスト5を見ていきましょう。

一位 北海道帯広市

帯広市の水道水は豊かな自然の日高山脈が源流で、清流日本一に何度も選ばれている札内川を水源としています。

二位 秋田県秋田市

ほとんどが雄物川の水を利用して作られています。水質を管理する水質計器や、メダカを使って水の状態を二十四時間体制で監視するなど、徹底した水質管理が行われています。

三位 静岡県富士宮市

富士山の湧き水を中心に、地下水など豊かな水源で知られています。不純物が少なく透明度の高い自然の湧き水など、富士宮市に供給される元の水の質が高く、消毒など必要最低限で済むのもおいしい水となっている理由です。

四位 愛知県名古屋

大都会にあって、おいしい水道水に選ばれているのが愛知県名古屋です。愛知県と岐阜県の県境付近を流れる良質な木曾川の水源に、カルキを抑えるなど徹底した水質管理が行われ、おいしい水として供給されています。

五位 熊本県熊本市

供給される水道水のほとんどが地下水で賄われている全国でも珍しい都市です。世界有数のカルテラでもある阿蘇の地層がフィルターの役割を果たし、良質な地下水を生み出しています。

尼崎市の「守護神」に感謝！

2018年9月、近畿地方に多大な被害を及ぼした台風21号を覚えておられますか？ 強風でタンカーが関空の連絡橋に衝突した映像など、今も生々しく蘇ってきます。

当時の阪神間の被害状況は、西宮市、芦屋市に大きな被害が出た一方、海拔ゼロメートル地帯が3分の1を占める尼崎市は、尼崎港の水位が市役所近辺と同じ高さまで上昇したにも関わらず、わずかな浸水被害だけに留まりました。

ではなぜ大きな浸水被害が出なかったのか・・・実は70年前から尼崎の市街地を守っている要塞、『海拔5.7メートルの高さの防潮堤』と『尼崎こう門』が身を挺して守っていたからなのです。そしてそれを24時間365日監視している西海岸町の集中コントロールセンターの職員たち。日頃は、河川水位と潮位、降雨状況などを監視しながら、水門の開閉（基本は手動）やポンプ場を操作していますが、あの日、台風21号がもたらした歴代最高3.53mもの高潮に、30年以上のベテラン職員でさえも「あんなのを見たのは初めて！」と言い、強風と打ち付ける波に「こう門が持ち堪えるか不安だった！」と振り返っています。現場の緊張感が伝わってきますよね。私たちが台風の猛威に震えていた陰で、最前線で闘っていた『防潮堤』『尼崎こう門』そして職員の方々にあらためて敬意を表したいと思います。

秋頃、パナマ運河と同じ方式「尼崎こう門」通称「尼ロック」の見学を実施できればと思案中！



大阪“最高級ホテル”の変遷

高度経済成長期の大阪の高級ホテル“御三家”といえば、「ロイヤルホテル」「ホテルプラザ」「東洋ホテル」でしたよね。特にロイヤルホテルでの結婚式は、当時の花嫁の究極の憧れでした。特に化粧室の化粧技術は有名で、元がわからぬ程、絶世の美女？と化した友人にビックリしたものでしたが、時は流れ、今では外資系のホテルが次々に参入し、「ホテルプラザ」や「東洋ホテル」は既に無く、残る「リーガロイヤルホテル」も最高級ホテルとは言いがたい位置づけとなっています。ちなみに現在最高級と言われるホテル（ミシュラン5つ星2021年）は、肥後橋にある「コンラッド大阪」、本町の「セントレジスホテル大阪」、次に「インターコンチネンタルホテル大阪」「ザ・リッツカールトン大阪」となっています。4つ星でやっと、「帝国ホテル大阪」「阪急インターナショナル」がランクインしますが、舌を噛みそうな今のホテルより、当時の庶民には敷居が高く高嶺の花だった中之島の「ロイヤルホテル」の方が圧倒的なオーラがありましたよね～。